

開設日 月～金の毎日(祝日を除く) 対象 子育て中の保護者と子ども
 子育て中のママのみ
 マタニティママ
 開設時間 午前9時30分～午後3時 利用料 町内 100円
 町外 200円
 場所 茶北町新ふれあい館

えほんのしょうかい

まる まる

文・絵／中辻悦子
 出版社／福音館書店
 価格／¥900+税

くり抜かれたふたつの丸が様々な姿を変えます。絵本に顔を突っこみ丸くあいた穴に目を合わせてのぞいたり、いろんな顔に子どもの目が合わさって思わず笑ってしまう、楽しい絵本です。

9月の行事予定

9日(水) クッキング 10:15～
 17日(木) 7・8・9月生まれのお誕生会 10:30～

8月のクッキング

★ 鶏むね肉で！チキンスティック
 ★ 絶品！レモンドレッシング野菜サラダ
 ★ 具だくさんみそ汁
 ★ ごはん
 (ご飯・みそ汁を離乳食にアレンジして作りました。)



育児情報

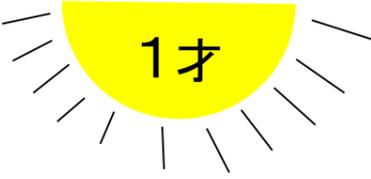


ハンドメイド クラフトバッグ作り

答えを急がずに
根気よくつきあって



自分の思いが出てきます。
**親がつきあいきれないくらい
 ヤダヤダと言うことも！**



子どもの気質に合わせましょう

大騒ぎするかどうか、これは子どもの気質にもよります。おこりんぼさんは、すぐに騒ぐし、騒がない子もいます。大人でもすぐカッとする人がいますが、それと同じです。おこりんぼさんには、「おこらなくても大丈夫だよ」と穏やかに接し、何かをするときは「次は〇〇するよ」と予告して、「これはダメだけど、こうしようか」と発想の転換を手伝ってあげてください。子どもの気質にも合わせてつき合えば、2才のイヤイヤ期も聞き分けがよくなります。



**1才のイヤイヤには
ムキになったほうが負け！**

- 「イヤなんだよね」と共感してあげる
- すぐに「イヤ」という子には、予告をしたり、発想の転換をさせる
- やってみたいことは、危険のない範囲で環境をととのえる
- 火を使うなど危ないことは、目を見て「ダメ」な理由をきちんと話す

1才は、歩けるようになり、かたことながら言葉も出てきて、できるが増える時期です。「自分とママは違う存在」ということがわかってきて、自我も育ってきます。同時に、親がつきあいきれないくらい「ヤダヤダ」「やりたい」と、自己主張することも出てきます。それは、言葉にならない思いでイライラするからです。単なるわがままとは違います。答えを急がず、根気よくつきあってあげてください。危険なこと、周囲に迷惑をかけること以外なら、やりたがることはとことんやらせてみましょう。子どものヤダヤダには、ママが「イヤなんだね」と共感してあげることも大切です。そう言われると、子どもは「わかってもらえている」と思えるので、びっくりするくらい素直になり、ヤダを言わなくなることもあります。逆に、親の言うこと、することが、子どもの気持ちから大きくズレてしまうと、子どもは「わかってもらえない」と思い、ひっくり返って大騒ぎするしかなくなるのです。